

















入院診療計画書:肥厚性幽門狭窄の手術を受けられる方へ

入院:平成 年 月 日 お名前(御署名) 様 主治医() 担当看護師()

項目	手術前	手術当日		手術後			退院後
		手術前	手術後	1日目	2日目	3日目(退院)	
検査 点滴 その他	<ul style="list-style-type: none"> 採血、心電図、腹部エコー、体重測定・レントゲン(胸・腹)をします 点滴を開始します 抗生剤が体に合うか調べます(皮内テスト) 検温をします 手に名札をつけます  	<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤の点滴をします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後の全身状態を観察します 	<ul style="list-style-type: none"> 体重を毎日測定します 抗生剤の点滴をします 	<ul style="list-style-type: none"> 体重測定 点滴を中止します 	<ul style="list-style-type: none"> 体重測定 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ____時以降、絶対食事はしないで下さい ____時以降、絶対飲んだり、食べたりしないで下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 絶対飲食です 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後の絶対飲食について説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 9:00 白湯 20cc 10:00 ミルク 20cc 12:00 ミルク 30cc 14:00 ミルク 40cc 16:00 ミルク 50cc 18:00 ミルク 60cc 18時以降は、翌日までミルク60cc×8回のペース(間隔)で哺乳可 	<ul style="list-style-type: none"> 経口哺乳(ミルク)の制限はありません 普段どおり哺乳させてあげて下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 経口哺乳(ミルク)は普段どおりに哺乳して下さい 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 手術後に尿・ガス・便(回数・性状)が出ているか、確認します 						
安静度 活動	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内は自由ですが、病棟から出ることは出来ません 			<ul style="list-style-type: none"> 抱っこの許可ができれば、安静自由です 			<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません
清潔				<ul style="list-style-type: none"> 点滴が終了するまで、体拭きを手伝います 			<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴は可(入浴はいけません) 
説明	<ul style="list-style-type: none"> 主治医が、検査・手術について説明します 看護師が、入院についての説明をします 看護師が、病棟案内と手術についての確認をします  	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より手術後の結果を説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 主治医の診察後に経口哺乳(ミルク)の飲み方について説明します 				<ul style="list-style-type: none"> 退院後の外来受診は主治医の指示日になります 嘔吐や発熱、創部の腫脹などの異常が見られた時は、早目に受診しましょう
診察	<ul style="list-style-type: none"> 主治医の診察は毎日あります 			<ul style="list-style-type: none"> 退院まで、毎日ガーゼ交換をします 			

注1 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わりうるものである
 注2 入院期間については、現時点で予測されるものである